



日進月歩の近代サッカーへの対応 —審判編—

埼玉県サッカー審判協会 会長 仲西 駿策

前号でR A埼玉の進むべき方向として「急がなければならないMentor 制度」と題し寄稿したが、今回は現実となったこの制度の必要性を報告したい。

去る11月に開催された全国高校サッカー選手権大会埼玉予選において、我らの同僚2人が準々決勝2試合の主審を務めた。

小生はこの試合を観戦し、J F A 審判委員会が示す「審判の目標と重要項目」に近い円滑なコントロールを実践し、素晴らしい誰もが納得できる審判ぶりを示したことに考えさせられた。

当日は、木枯らし一番がグラウンドを縦に吹き抜ける悪コンディションながら、風下、風上の有利不利を感じさせない両チームの激突で、近年まれなベスト8の一こまを堪能できた。

この試合がなぜ素晴らしい試合だったかといえば、選手の技量は勿論だが、この試合を演出した審判員の技量が大きく貢献したからだった。

激しくぶつかり合いを演ずる選手を時には諫め、時には励まし、チャンスと思えばアドバンテージを積極的に採用し、フェアなタックルならプレーオンのシグナルを送り、ラフなタックルと見れば躊躇なくイエローカードを示し、あの選手は2度目だぞと感ずればイエローカードに続いてレッドカードと明確な見極めは清々しささえ感じた。アドバンテージの的確な使い方、アドバンテージが成立しないと見ればロールバックしてフリーキックを採用する等、選手は勿論サポーター、関係者などすべての人々が納得した試合に立ち会えたことが幸せさえ感じたからだ。

説得力あるゲームコントロールによる円滑な試合運びの追求は、審判を志す全ての人たちに与えられた命題だが、なかなかこのパフォーマンスを満足させることのできる審判員を拜見することが少ない。

「なぜだろうか。」

さて、ここから本題だが、この審判を担当した人のうち、お一人は嘗てJ F A 1級審判に再度チャレンジし、惜しくも不合格になった人であった。

ここで気づいたのだが、彼のような潜在能力の高い審判を志す人たちに「Mentor」の制度があったなら、必ずやJリーグの檜舞台に立っていたことだろう。不幸でならない。

「Mentor」制度は、J F A 審判委員会の手の届かないところをカバーする大切な業務でこの空白を審判協会が組織をもって取り組むことは当然な部分だ。「審判協会と審判委員会の両輪を支える心棒」は、組織の中心事業に据えて余りある。

「試合のあるところに審判あり！！」優れた審判員の需要はいくらでもある。

元FIFA審判インストラクター浅見俊雄氏いわく「人間は遺伝子以外に生まれた後、自分および他人からの働きかけによって能力や行動が拡大してゆく」と表現されている。「見よう見まねで覚えた審判技術」には限界があると考えられる。

これから新たに審判を志す方、さらに上級の審判を志す方は、どうぞ積極的に「Mentor」を活用したらいかがでしょうか。埼玉県サッカー審判協会でお待ちしています。

「第二回関東R A交流サッカー大会」開催される

9月13日（土）午後、30℃を超える好天に恵まれ、東京都日野市浅川スポーツ公園グラウンド（人工芝）で第二回関東R A交流サッカー大会が開催された。

この大会は、昨年9月15日に埼玉県サッカー審判協会主催により記念すべき第一回目を開催し、今年はNPO法人・東京都サッカー審判協会が幹事となり、神奈川県・千葉県・埼玉県が招待され合計65名が参加し、R A埼玉からは16名が参加した。

開催にあたり、R A東京の長坂会長の挨拶をいただき、続いて交流試合の主審を担当する、早寄初美さん（R A東京）・谷清美さん（R A千葉）に花束贈呈を行った。

続いて、R A東京・R A埼玉・R A神奈川の3チームに分かれて、15分ハーフの交流試合に入った。随所に珍プレー・好プレーがあり、さすが審判仲間のサッカーで、警告・退場に値するファールもなく競技が進んだ。

主催者であるR A東京チームは、お揃いの青のユニホームを全員が着用して試合に挑み、約2時間の激戦の末、結局、若手？が一番多い、神奈川&千葉合同チームが2勝をあげて優勝し、最後に参加者全員で記念撮影を行った。

交流試合終了後、マイクロバスにて近くの「多摩テック・天然温泉クアガーデン」に移動、露天風呂を含めた数々の湯ぶねにつかり、プレーの汗を流した。

17時30分からは、隣接する「中華料理／レストラン楼蘭」にて懇親会が開催された。ここからの眺望は、日野市の百万ドルの夜景が望める景色の良い場所であった。

R A東京の長坂会長の開会挨拶、R A東京・和田副会長の発声で乾杯、日本サッカー審判協会の永嶋会長の挨拶や仲西埼玉会長をはじめ各県のR A関係者の挨拶をいただいた。

交流試合での優秀選手の表彰（R A埼玉は芳賀理事が受賞）、元国際主審の砂川氏（R A神奈川）や今日の女性主審の挨拶があり、R A東京のメンバーによるギターの引き語りなど多彩な余興もあり、拍手と喝采に包まれた。

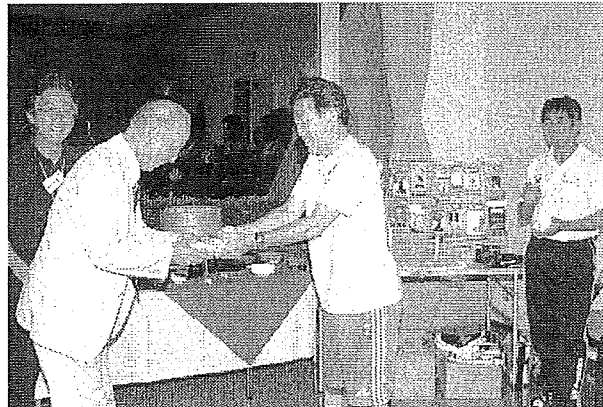
最後に、次回の「関東R A交流サッカー大会」は神奈川県で開催（箱根？）することを全体で確認し、R A東京の早寄和幸理事長の“プレーオン”の発声で一本締めをして、懇親会は閉会した。

※R A東京の毛利カメラマンによる写真撮影が随所で行われ、1000枚を超える写真がホームページを通して提供された。

（文責：東部地区 菅谷）



R A埼玉代表選手



優秀選手賞（R A埼玉代表・キーパー芳賀選手）

中体連新人戦（決勝）観戦研修会に参加して

西部地区 森田 巧一

今年度の事業計画にあります、中体連新人戦（決勝）観戦研修会が、11月16日（日）にありました。

当日は小雨の中、15名程度の参加がありました。

始めに田畑理事長より、「今日の研修会を契機に良い指導員、良い審判員を目指してほしい」旨の挨拶がありました。その後、Jリーグ担当副審・当審判協会副理事長であります安元利充先生を講師にお迎えし、『さいたま市常磐中VS埼玉栄中』の中体連新人戦（決勝）の観戦研修会を実施しました。研修の内容としましては、今回中体連新人戦（決勝）では初めてと聞く、4人の女性審判員について、①4人の審判員の協力について②試合の流れを決める『判定や行為』の2つの観点を中心に、各自メモを取りながら観戦し、講師と参加者との間で活発な意見交換がなされました。

最後に、安元講師より全体の講評があり、私たちの気がつかないことまでの確にコメントをいただき、有意義な研修会となりました。試合の内容も延長となる緊張感あふれる試合となり、観ていておもしろい試合でした。



会員からの投稿

2008年1級チャレンジを振り返って

東部地区 塚田 智宏

今年の私の審判活動は1級を取得することを中心にまわっていました。2005年に一度目のチャレンジをさせていただきましたが不合格となり、何が駄目だったのか、どうすれば合格するのだろうかなどと色々なことを考え、良さが消えてしまったと言われた時期もありました。そんな中、再度いただいたチャンスを必ずものにする断固たる決意で、今シーズンに臨みました。とはいっても競技者やチームにそんなことは関係ありません。私自身も1級受験者だからやることを変えることもないので、今までにご指導頂いたことの積み重ねを毎試合ぶつけるだけでした。

そのような中で2つだけ特に意識したことがあります。ひとつは、初心に戻ることです。この意識は昨年経験させて頂いた『JFA地域審判トレセン関東』から自分に言い聞かせてきたことで、審判は楽しいことばかりではないですが、楽しまないとやっていられないと考え継続しています。審判活動を始めた大学1年の頃は毎試合に楽しい発見があり、難しいと予想される試合や、タフな試合を割り当てられるとワクワクして試合を楽しんでいたように

思います。それが責任の重い試合や自らの課題が克服できないことで、いつしか楽しめないことが増えてしまったように感じていました。あの頃の気持ちでいけば、いま割り当てられる試合はワクワクの連続です。そう思うと、ここ数年の自分は何をしていたのだと反省しました。

ふたつめは謙虚でいることです。これは常に自分に言い聞かせてきたつもりでしたが、客観的な視点では謙虚さが欠けていると思われる部分が多々あったと思います。それはピッチの上での競技者に対しての態度として表れてしまうこともありました。自分では勿論そのようなつもりはなく、それぞれのゲームにマッチした審判を心掛けていましたが、配慮や気づきが足りないと指導頂くたびに、次こそもっと謙虚に！！と思っています。

みなさんの手元にアルビトロが届く頃には結果が出ているとは思いますが、どちらの結果となったとしても、ご指導頂いた先生方や先輩、仲間や職場の方々、他にも色々な方々のおかげで今の自分があります。この場をお借りしてお礼させていただきます。ありがとうございました。勿論1級になることが最終目標ではありません。合格・不合格に関わらず今後ともご指導よろしくお願い致します。

特約店のご案内

| | |
|-----------------------------|--------------|
| フタバスポーツ大宮店 (大宮区大門中央デパート) | 048-645-8546 |
| タカラスポーツ (志木市本町) | 048-471-5477 |
| 岡村スポーツ (さいたま市緑区大牧梅所) | 048-874-6670 |
| HiRoTeスポーツ (みずほ台) | 049-251-2002 |
| クマガヤスポーツ (熊谷市筑波) | 048-522-4851 |
| オザワスポーツ (所沢市有楽町) | 04-2922-6677 |
| (株) 第一印刷 (所沢市中富) | 04-2942-7656 |
| おこのみやき Ban Ban ハウス (所沢市松葉町) | 04-2998-2145 |

各特約店でのご購入の際には、会員証の提示をお願い致します。また、お店によって値引率も違ってきます。値引に該当しない商品もありますのでご容赦下さい。

編集後記

アルビトロ14号をお届け致します。
大変遅くなりまして、誠に申し訳ございませんでした。
今年も一年間色々な行事等に、ご参加頂き有難うございました。
来年は、「丑年(私事で恐縮ですが、5回目の年男です。)」
より一層、皆様のご協力を頂きながら精進していきたいと思っております。
審判協会が、より活発になりますよう来年も、ご協力宜しくお願い致します。

編集責任者(副会長) 吉田 努
編集者(常任理事) 芳賀 勝一